

金沢大学 先端科学・社会共創推進機構 特任教員公募要領

1. 公 募 人 員：特任准教授又は特任助教（リサーチ・アドミニストレーター）1名
2. 採用予定日：令和3年7月1日以降のできるだけ早い時期
3. 勤 務 形 態：任期付き特任准教授又は任期付き特任助教
年度ごと更新、最終任期 令和7年3月31日
4. 勤 務 地 等：金沢大学角間キャンパス本部棟（石川県金沢市角間町）
5. 所 属：金沢大学先端科学・社会共創推進機構
<http://o-fsi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>
6. 業 務 内 容：
URAとして、文部科学省先端研究基盤共用促進事業（コアファシリティ構築支援プログラム）の運営に係る以下の業務を行う。
 - （1）研究機器を中心とした研究基盤の管理・運営に係る企画、立案
 - （2）研究基盤を使用した研究成果等のデータ分析
 - （3）研究基盤予約オンラインシステム の管理・運営
 - （4）北陸地域の研究機関との共同企画立案、運営
 - （5）関係省庁、関係機関との調整など
7. 就 業 時 間：専門業務型裁量労働制
8. 給 与 等：国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則によります。
なお、給与は学歴・職務経験等を考慮した上で決定します。
詳細は下記 Web サイトを御覧ください。
<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>
9. 社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入
10. 応 募 資 格
修士以上の学位を有し、研究機器の共同利用やその制度運営、効果の分析等に強い関心・意欲をもつ者。修士の学位取得が見込みの場合、その時期を明記すること。
なお、以下のいずれかの経験・能力を有することが望ましい。
 - （1）大学等の研究者や企業・自治体等の関係者との円滑な協働ができる優れたコミュニケーション能力
 - （2）大学等における URA、それに類する実務経験。もしくは、研究開発事業の企画、運営、管理等のマネジメント経験
 - （3）研究等に係る各種データの収集・分析（IR）の実務経験
 - （4）研究機器を中心とした研究基盤の管理・運営経験

11. 提出書類（全て A4 に記載のこと（様式任意（履歴書除く）））

（1）履歴書

（写真を添付し、高校卒業後の学歴・大学卒業後の職歴を記すこと。また E-mail アドレスを記すこと。）

（2）業務経歴書

（3）研究業績リスト

（4）過去あるいは現在進めている研究の内容（2枚以内）

（5）金沢大学先端科学・社会共創推進機構着任後の抱負（1,200字程度）

※応募書類は、全て E-mail にて送付してください。

※5MB を超えるファイルは受け取れないため、超える場合は別途アップローダーを利用してください。

メールのタイトルは「コアファシリティ 特任教員応募書類」と入力願います。

なお、応募書類提出時には、事務担当から必ず受領の旨を返信します。送信後、1 営業日経っても返信がない場合は、「14.書類提出先及び問合せ先」へお問い合わせください。

※応募書類は当方にて個人情報に留意して処分し、返却はしません。

12. 応募締切：令和3年4月16日（金）17時（必着）

13. 選考方法：第一次審査 書類審査

第二次審査 面接（プレゼンテーション等）

※面接のための交通費は支給しません。

※二次審査終了後、応募者全員へ書面又は電子メールにより合否を通知します。（令和3年6月予定）。

14. 書類提出先及び問合せ先：〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学 研究・社会共創推進部 研究推進課 研究推進総務係

E-mail : risomu@adm.kanazawa-u.ac.jp 電話：(076)264-6141

15. その他：金沢大学では男女共同参画を積極的に推進しています。

<http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>